

# 令和6年度赤い羽根共同募金運動スローガン募集要綱

## 1. 目的

「赤い羽根募金」の愛称で親しまれている共同募金運動は昭和22年に始まり、令和6年に78回目の運動を迎えます。これまでご支援いただいた地域の皆さまに深く感謝するとともに、今後とも共同募金運動を身近に感じていただき、ともに支え合う福祉のまちづくりへの関心を高めるため、スローガンを募集します。

## 2. 主催

社会福祉法人福島県共同募金会

## 3. 後援

福島県 / 福島県教育委員会 / 社会福祉法人福島県社会福祉協議会

## 4. テーマ

『赤い羽根共同募金に関すること』

～赤い羽根共同募金運動を通じて、地域に広がる「優しさや支え合いの輪」や「福祉のまちづくり」をイメージするようなスローガンを自由に考えてください。

## 5. 募集期間

令和6年4月1日（月）～5月31日（金） ※消印有効

## 6. 応募資格

どなたでも応募できます。

## 7. 応募方法

- (1) 応募作品に氏名（ふりがな）、住所連絡先（郵便番号、住所、電話番号）、職業（学校名）、年齢（学年）を明記のうえ、郵送、FAX、電子メールにて応募してください。
- (2) 福島県外に在住する方については、(1)に加え、「福島県との関わり」を回答することを要件といたします。
- (3) 応募作品は1人1点とし、未発表で自作のものに限ります。なお、応募作品は返却しません。
- (4) 学校やクラス単位で応募される場合は、別途学校の住所連絡先（郵便番号、住所、電話番号）及び担当教員の氏名を明記のうえ、とりまとめてご応募ください。その際、応募者個人の住所連絡先の記入は必要ありません。
- (5) 応募に係る個人情報（氏名、市町村名、職業（学校名）、年齢（学年））は、選考、結果通知、発表等の広報を目的に利用いたします。

## 8. 審査と表彰

応募作品の審査は主催者が委嘱した審査員により行います。

最優秀賞1点、優秀賞5点程度を選考し、賞状と記念品を贈呈します。

## 9. 発表

入賞された方には次のとおり本会より通知します。

- (1) 個人で応募された場合は、直接本人に通知します。
- (2) 学校やクラス単位で応募された場合は、学校長あてに通知します。  
なお、入選作品は共同募金に関する広報やイベント、本会ホームページ等にて作品、作者氏名、市町村名、職業（学校名）、年齢（学年）を掲載（紹介）します。

## 10. 応募・問い合わせ先

社会福祉法人福島県共同募金会

〒960-8141 福島市渡利字七社宮 111 番地（県総合社会福祉センター内）

TEL：024-522-0822 FAX：024-528-1234

ホームページ： <https://www.akaihane-fukushima.or.jp/>

メールアドレス： [akaihane@axel.ocn.ne.jp](mailto:akaihane@axel.ocn.ne.jp)

# 赤い羽根共同募金運動スローガン 応募用紙

作品(スローガン)

※応募作品は1人1点とします。

ふりがな

氏名

年齢

歳

職業(学校名・学年)

住所 〒

電話番号

## 福島県外からご応募いただく場合のみ下記もご回答ください

あなたと福島県との関わりを教えてください。(赤い羽根スローガンの応募を除く)

### ●当てはまるものにをしてください(複数回答可) **回答必須**

※はがき等の任意様式でご応募いただく方は、下記の番号をご記入ください。

- ① 福島県に住んでいたことがある(幼少期を過ごした、高校卒業まで住んでいた、東日本大震災を機に他県に転居した、転勤で一時期住んでいた、学生時代を過ごしたなど)
- ② 家族・親族・知人・友人が福島県出身である
- ③ 現在、家族・親族・知人・友人が福島県に住んでいる
- ④ 過去に、家族・親族・知人・友人が福島県に住んでいた(出身以外)
- ⑤ 現在、福島県に通勤・通学している
- ⑥ 過去に、福島県に通勤・通学していたことがある
- ⑦ 仕事で福島県を訪れたことがある
- ⑧ 観光で福島県を訪れたことがある
- ⑨ ボランティアで福島県を訪れたことがある
- ⑩ 寄付をしたことがある(福島県共同募金会、義援金、ふるさと納税など)
- ⑪ その他(具体的にご記入ください)

### ●あなたと福島県とのかわりに関するエピソードや作品に込めたメッセージを自由にご記入ください

**任意**